

石巻市立町 空地リノベーション計画 Tachimachi, Ishinomaki vacant renovation plan

三浦 悠 MIURA Haruka
東北学院大学 Tohoku Gakuin University

計画目的

東日本大震災の大きな被害を受けた石巻市では復旧・復興を経て“賑わいの創出”に取り組んでいる。今回の計画では賑わいづくりに向けた基礎的な調査を行い、よりよい街づくりのための具体的な提案を行うことを目的とする。

空地調査

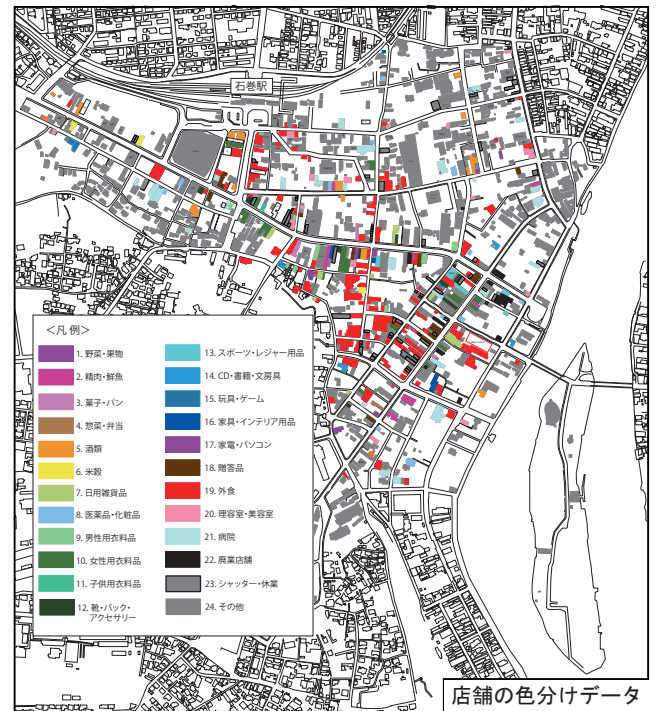
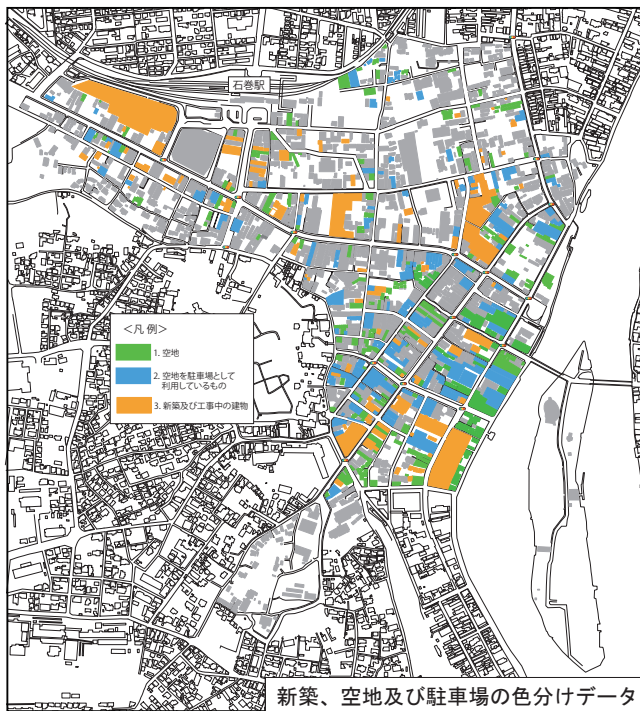
石巻市に多く存在している空地は震災後急激に増加したものであり、賑わいの創出にあたり迅速な対策が必要となる。その空地に対して2014年度から調査を始め、2014年度は空地の詳細データをまとめ、2015年度は空地調査を継続し過去のデータに追加して新築建築物・駐車場・店舗業種の調査を行なった。

空地・駐車場

空地について2014年10月、2015年8月に3日間かけて目視調査を行い、中心市街地の空地の個数、規模の調査を行なった。駐車場は個人駐車場を除くため3台以上を記録対象とし、空地に車が止めてある場合も駐車場として記録している。

店舗業種

独自に店舗分けを行い、それに沿ってデータを作製する。シャッター、廃業店舗を含め精肉・鮮魚・菓子・パン、日用雑貨、衣料品等合計445店舗を24種類に分けた。



空地利活用計画

今回の空地利活用計画は日建設計と街づくりまなぼうの協力のもと行う。数多くある空地の中から石巻市中心市街地、立町二丁目の空地を使用する。この空地は国道398号線沿い、6000×7000の約42㎡の敷地であり、震災以前は常にシャッターの閉まっている店舗であった。その後震災の影響で危険と判断され取り壊され、現在は砂利が敷かれ道路向かいの美容室ヴォーグさんが植栽を設置していた。石巻駅と石ノ森萬画館（徒歩15分）の丁度中間地点に位置し、周辺には食事処、郵便局、銀行、ホテル等があることに加え高校生小学生の通学の通り道となっているため人通りも多い。このことから空地を談笑や休憩場所としての利用、食事処との連携も図れると考えられる。



所在地：石巻市立町二丁目5-18

Location：2-5-18, Tachimachi, Ishinomaki City

主な用途：休憩場所

Main Use：Break place

敷地面積：42㎡

Plottage：42㎡

キーワード：空地・街づくり・復興・石巻

Keywords：Vacant land, Urban development, Reconstruction, Ishinomaki,

計画内容

平成27年

7月

街づくりまんぼうと日建建設とのワークショップ

空地のデザイン案、維持管理の検討を行う。『街の特徴を活かした、特別感のある空間づくり』を目指す。

8月17日

椅子・机等の仮設置

雰囲気や特徴などを確かめるための試験設置を行う。設置時間は2時間程度で芝生、椅子、テーブル、パラソルなどの配置を確かめた。問題点として、風の強さによるパラソル転倒の恐れがあること、砂利のため机や椅子が部分的に不安定になることが指摘された。



10月5日

最終決定会議

海が近いので風が強く、管理の問題もあるためパラソルの設置を断念し風除けとして柵を作成することに決定。このことを含めて事業収支について最終決定を行なった。

10月15日

作業開始

～30日

- ① 土地馴らし：空地に生えている雑草の除去、もともと敷かれている砂利を馴らす。
- ② 柵作成：空地の北側、東側に杉板製の柵を作製する。
- ③ 芝生設置：芝生は全面ではなく、空地内を囲うように設置。
- ④ 椅子・テーブル・ベンチ等作成、配置：近隣店舗の方々に作成協力していただいた。



11月22日

スペタコペタ市

空地の西側に面している通りは「富貴町通り」と呼ばれ、店舗が並んでいる。そこで11月に「スペタコペタ市」が開催され、玄関口に当たる空地ではリヤカーを使用した野菜販売を行なった。その他にも周辺店舗から購入したものを持ち寄り設置したベンチやテーブル等で食を堪能したり、夜には隣敷地の建物外壁を利用して映像を投写し、鑑賞会が行われた。



今後の課題

- ① 冬の寒い時期の利用者数：今回は完全屋外の計画であったため、冬季の利用者数が少ない。そのため有効に利用できるイベント企画や冬季でも利用できるプロジェクトを検討する必要がある。
 - ② 管理・運営：今回は金銭やり取りの発生しない計画であったが、今後検討されるプロジェクトとして周辺店舗との共同利用（日中の商品販売や屋外席としての利用等）を検討している。その際の運営、管理方法について円滑に進めるやり方を提案する。
- 現在は上記の問題対策や周辺の情報を伝えるための掲示板作成を計画している。別の空地での新たな利活用計画も検討始めており、この活動が虫食い状態である街に活気がつくのを後押しする形になれば幸いである。